

なぎさ

京急のまちマガジン

February 2023 No.637

特集 京急久里浜駅

久里浜に横浜F・マリノスがやってきた!

名調子懐かし

おにいちちゃんと2人で京急に乗った

その日の車掌さん名調子

「あかし、ほめられた」

「何したんだ？」

「なんにもしてないよ」

「誰に、いつ、ほめられたんだ？」

叱られたと思いきや、大きな声で言い張る

「だって おじょうちゃんありがとうっていつていたもん」

さつき聞こえたのは名調子の車内放送

「毎度ご乗車ありがとうございます」

たくさんの笑い声の中 おにいちちゃんは

しっかりと「ご乗車」を覚えてくれた

作／ペンネーム・タカちゃん



あなたにとっての京急を詩にしてみませんか？

「忘れられないあの日の車内アナウンス」「学生時代に通った、恋人とデートしたあの駅・あのまち」京急沿線の思い出、お気に入りの電車や駅、車窓の風景など、『なぎさ』に掲載する詩を募集しています。

- 応募方法／はがきか封書、またはEメールに下記必要事項をご記入の上、ご応募ください。
①詩とタイトル(詩は300字程度) ②郵便番号、住所 ③氏名(匿名希望の場合はペンネームも) ④年齢 ⑤性別
⑥電話番号、(Eメール応募の場合)メールアドレス ⑦本誌のご感想
- 締め切り／2月20日(月)消印有効
- 応募先／〒220-0011 横浜市西区高島1丁目2番8号 ㈱京急アドエンタープライズ『なぎさ』637号 詩募集係
E-mail: nagisa.hiroba_e37@keikyu-group.jp

※掲載された方には京急オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈します ※作品の掲載発表は冊子の発行をもって代えさせていただきます。応募作品は返却いたしません。誤字など応募作品に一部加筆・修正させていただく場合があります ※応募作品の使用権は京浜急行電鉄㈱に帰属します。発表の作品に著作権侵害等が発生した場合、一切の責任は負いかねます

読者プレゼントはWEB応募になりました！

右の二次元コードを読み込んでアンケートに回答してくださった方の中から、抽選で京急オリジナルQUOカード 1,000円分(20名さま)をプレゼント！

〔締め切り〕2月26日(日) 23:59



※ご応募いただいた方の個人情報は、作品掲載および賞品の発送以外の目的で使用することはありません

制作／noi株式会社 Editor in Chief / 殿井悠子 Editor / 中野幸子(3, 12, 16) 校正 / 森谷仁美 Designer / 安田和樹
Photographer / 金澤美佳(表紙、4~8, 10, 16)、濱津和貴(MIULIKE) Writer / 半澤則吉(9)、天田 泉(10)、増本幸恵(MIULIKE)
illustrator / 川上貴士(vision track)(MIULIKE表紙)、横山吉朋(2)、田中未樹(12) HAIR&MAKE / イケナガ ハルミ(MIULIKE)

F・Marinos Sports Park Open in

Kurihama!

久里浜に横浜 F・マリノスがやってきた!

横須賀市久里浜に現れた緑の芝は、プロサッカークラブ横浜 F・マリノスの練習場「F・Marinos Sports Park～Tricolore Base Kurihama～」。
ここを Base に、横須賀のスポーツを核としたまちづくりが始まる。



スポーツパークが横須賀の

新たなコミュニティに



久里浜 1 丁目公園内に整備された F・Marinos Sports Park。敷地面積は 3 万 6,551㎡。
観覧席も設置され、プロ選手の練習風景を間近で見ることができる。グラウンドオープンは今後 5 月を予定。



今年 1 月 10 日、横浜 F・マリノス
(以下、F・マリノス) のトップチー
ムの練習場「F・Marinos Sports Park」
Tricolore Base Kurihama」が一部オ
ープンした。

F・マリノスは 2015 年まで横浜市
みなとみらい地区にあったマリノスタウ
ンで活動していたが、施設閉鎖後、専用
の練習場を持たない状態が続いていた。
そこで、スポーツやエンターテインメン
トの力を活用したまちづくりを進めてい
た横須賀市が誘致、久里浜 1 丁目公園内
に新たな練習場をつくることになった。

2022 年 12 月 26 日には横須賀市、横
浜マリノス、F・マリノススポーツクラブ、
JR 東日本、京急電鉄で「久里浜地区の
スポーツを核としたまちづくりに関する
五者連携基本協定」を締結。F・Marinos
Sports Park を訪れる人たちがサッカーだ
けでなく、久里浜地区や沿線の観光スポッ
トなどにも足を運びたいくなるような、魅
力あるまちづくりに取り組むことに合意



練習場がおおむね竣工した昨年、創設 30 周年の記念すべきシーズンに 3 年ぶり 5 度目の J1 リーグ優勝を果たした F・マリノス。練習場の整備事業がスタートした 2019 年には、15 年ぶりの J1 リーグ優勝も。



イベントの告知ポスターなどに使用される共通ロゴ。JR 東日本、京急電鉄のそれぞれの電車と、海洋都市である横須賀・久里浜をマリノモチーフで、全体を F・マリノスのイメージカラーであるトリコロールで表現。



昨年 12 月 26 日に行われた F・Marinos Sports Park の名称発表と五者連携基本協定の締結式。連携イベントの開催などを通じて、横須賀を F・Marinos Sports Park を訪れた人たちが周遊、再訪したくなる街にしていこうと宣言。式にはスカリン（横須賀市）、マリノスケ（マリノス）、ハマの電チャン（JR 東日本横浜支社）、おなじみのけいけいも駆けつけた。



した。
パーク内には天然芝のグラウンドやクラブハウスがあるのももちろんのこと、5 月のグラウンドオープン後には、併設される飲食施設やフットサルコートなど、施設の一部が一般開放される予定だ。

人と人がつながる練習場へ

F・Marinos Sports Park が街で目指すポジションとは？

F・マリノスのアンバサダーである波戸康広さんに聞きました。

「選手にとって練習場は家のような存在。F・Marinos Sports Park は、

選手たちの練習やトレーニングの場としてはもちろん、食事や身体のケア、コミュニケーションする場としても素晴らしい環境です。チームを強く、一つにする家ことができました」

そう話すのは、F・マリノスのアンバサダーを務める波戸康広さん。2011年にF・マリノスの選手を引退した後、幅広い視野でサッカーに携わりたいという思いから、同クラブのアンバサダーという役割を創出した。現在は選手だった経験と視点を生かしながら、広報活動や地域貢献活動などに尽力している。

「前例のないポジションだったので、みんなと一緒に手探りで仕事を確立して

きました。選手を支えるスタッフの努力、クラブチームが社会にできること。

アンバサダーになってから、試合でのパフォーマンスを一番に考えていた現役時代には見えなかった景色を見ることができています」

スタジアムでは味わえない練習場でこそ見えるもの

波戸さんは、小学生向けのサッカー教室のゲストコーチもしているという。子どもたちに伝えたいのは、「スタジアムでのパフォーマンスは日々の練習が支えている」ということだ。

「サッカーに向き合う姿勢と熱量は、練習でこそ見えてきます。プロ選手の練習を見てみると、どんな練習をしたら試



©1992 Y.MARINOS



波戸 康広さん

1976年兵庫県生まれ。滝川第二高等学校卒業後、横浜フリューゲルスに入団。1999年にF・マリノスへ移籍し、柏レイソル、大宮アルディージャを経てF・マリノスに復帰。2001年から02年にかけては日本代表としても活躍した。11年に現役引退後、F・マリノスのアンバサダーに就任。

3 波戸さんに聞く 3つの質問

1 F・マリノスの 魅力は?

創設は1972年。歴史もあり、日本代表を多数輩出している偉大なクラブです。僕にとっては一番成長させてもらった場所。選手たちのチャレンジ精神を見ているとポジティブな気持ちになります。



2 横須賀といえば?

現役時代には防衛大学の学生とのトレーニングマッチをしに来ていました。当時から横須賀といえばスカジャン。ひそかに日本一スカジャンが似合うアンバサダーを目指しています(笑)



3 京急の思い出は?

羽田空港に向かうときや沿線に住む知り合いを訪ねるときによく利用していました。車体がマリノスカラーでもあり、F・Marinos Sports Parkの最寄り駅。ご縁がうれしいです!



合で活躍できるのかを逆算できるようになる。練習が公開されるF・Marinos Sports Parkには、そういった活用方法もあります。選手たちにとってもファンの視線はいい緊張感になり、モチベーションが上がります。みんな張り切ってくれると思いますよ」

日常を豊かにしてくれる スポーツの魅力

「教室が始まる時の子どもたちは、大の僕を前にして緊張しているんですが、

パスをしていくうちにだんだん打ち解けてきます。こうしてボールを介して心を通わせることができるのは、サッカーの魅力の一つ。W杯の観戦でも実感した人は多いと思いますが、サッカーを見て感動したり興奮したりするのも、ボールをつなぐ選手の思いやコミュニケーションが見えるからだと思っんです」

選手と選手、選手とファン。サッカーには人と人をつなぐ力がある。勝利はうれしい。だけどそれ以上に、勝利を目指す選手たち、彼らを応援する人たちと一

体感を感じるよろこびがあり、それが生活の活力にも、日常の豊かさにもなる。F・Marinos Sports Parkが選手とファンだけでなく、ライト層のファン同士のつながりも生まれる場所、たのしさを分かち合える場所になるとうれしいですね。街に開かれた公園、そしてチームの基地。街活性化の基点になるようにとの願いが込められた練習場です。地域の人たちの生活の一部になるような場所を目指すことで、チームの強化と地域活性化の相乗効果を生んでいきたいです」

すべて
MADE IN YOKOSUKA /

F・Marinos Sports Park へ行ってみよう!

ここは公園的役割も持つスポーツパーク。
プロスポーツを身近に感じ、刺激をもらおう。



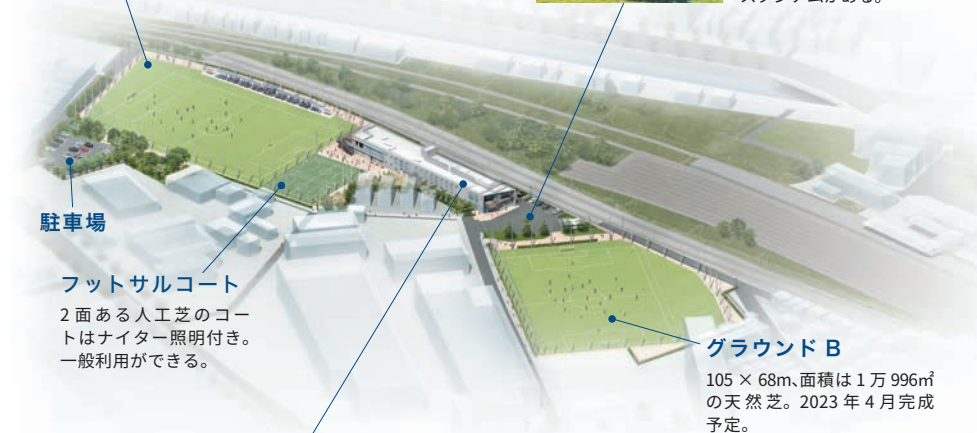
グラウンド A

105 × 68m、面積1万248㎡の天然芝のサッカーグラウンド。練習見学エリアには、約500人を収容できる観覧席がある。座席にはメモリアルゴールを決めた選手の名が入ったプレートも。



マリノス君の銅像

2022年にJリーグマスコット総選挙で1位に輝いたマリノス君。視線の先にはホームスタジアムの日産スタジアムがある。



駐車場

フットサルコート

2面ある人工芝のコートはナイター照明付き。一般利用ができる。

グラウンド B

105 × 68m、面積は1万996㎡の天然芝。2023年4月完成予定。



クラブハウス

トレーニングや身体のメンテナンス施設をはじめミーティングルームなどがあり、選手たちが試合で最大のパフォーマンスを発揮するための設備が整ったクラブハウス。一般利用ができるカフェレストランも入っている。



©1992 Y.MARINOS



F・Marinos Sports Park

📍 横須賀市久里浜 1-381-4 🚶 京急久里浜駅から徒歩約12分

🌐 <https://www.f-marinos.com>

F・マリノスの練習や試合スケジュール、練習場の一般公開エリアの利用などについてはHPにてご確認ください。

おさらし INFO

情報をチェックしておでかけ

京急電鉄の謎 41 闇夜に進む保線作業



京急 施設部保線課
島田 凌羽さん



2022年10月には軌道の整備を行う機械、マルチブルタインバーのニューマシンを導入し2台体制となった。今よりも良い保守・保線作業を目指し安心、安全な運行をキープしている。

早

いもので元号が令和となり5年目を迎える。明治期に産声をあげた京急は、時代に合わせ進化しながら路線を守り続けているわけだが、そういえば安全な運行はどのように維持されているのだろうか。京急電鉄施設部保線課の島田凌羽さんにお話を伺い「線路の安全を『保』つ、保線区の謎に迫る。」

「24時に事務所を出発し、現場で最終電車の通過を目視で確認します。線路閉鎖手続きを行い、それから作業開始です」と島田さん。そう、保線作業は深夜から始発前までに人知れず行われている。保線区は闇夜に活躍するプロフェッショナル集団というわけだ。レールの下に敷くコンクリート製のまくら木はなんと1本200kg。重労働なの

に、暗闇の中の作業とは大変だ。また、危険な状態になってから更換するので意味がない。昼の線路巡視、目視点検も重要な仕事の一つ。これにより、保線作業のすべき場所を見つけ年間作業計画を立てていく。「壊れる前に直しておく、これこそ保線作業の根幹」と島田さんは語るが、さらに京急だからこそ気にかけていることがあるそう。

「民家と線路が隣接している所も多いので、なるべく大きな音を出さない、連日の作業を避けるなど、沿線住民に負担をかけないよう工夫しています」。赤い電車が今日も快適なのは、そんな細やかな配りが行き届いた深夜作業のおかげ。電車で揺られながら、この闇夜のプロフェッショナルたちを思い出してほしい。



現場であらゆる保線作業を経験してきた島田さんはこのように話す。「安全というのは当たり前になると目につかないものですが、そうなることが一番良いことだと思っています」。日々の目に見えない作業が京急を支えている。



〔レール更換・PCまくら木更換〕

「PC」はレールの下に敷くPC（プレストレストコンクリート）まくら木を指す。通常は一晚で8〜10人程度で作業し25mほどの作業を進めるが、外注工事の作業では20〜30人体制で200mほどの作業を行うこともあるという。

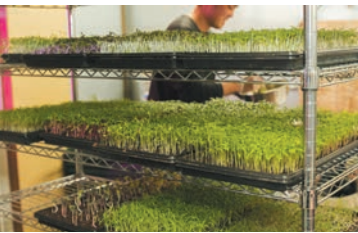


〔道床（どうしょう）更換〕

まくら木の下には砕石が敷かれ「道床」と呼ばれる。この部分の更換は専門的な重機を使う大がかりな工事となる。砕石が摩擦すると安全性はもちろん、電車の乗り心地にも影響するので更換は重要な作業。



半薄体の町工場だった60mの建物でマイクロハーブの室内土耕栽培を行う、村田さん。



左/1つの栽培ラックは8段。立ったまま作業できるので体への負担も少ない。右/ピンク色に見えるLEDライトは、光合成に必要な緑色を抜いて赤と青のみを使用した省エネ対策。

いま、見えてくる 京急沿線の未来

File. **41**

元・町工場を室内農場に 大田区から広がる “未来の農業”

江戸前ハーブ

古

くから製造業がさかんな大田区の元・町工場

で、室内×土耕×マイクロハーブを組み合わせた農法で江戸前ハーブを営む村田好平さん。

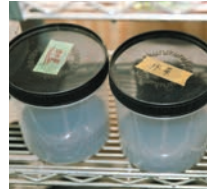
「野菜やハーブの双葉から、本葉が少し出た大きさのものがマイクロハーブです。カイワレや水菜、ニンジン、フェンネルやディル、パクチーなどを栽培し、13種をミックスしてサラダにし

たものをメインに出荷しています」

これまで料理人や農業の経験をしてきた村田さんは、カナダやオランダをはじめ世界各地で行われているこの農法を知り、2021年に東京のこの地で江戸前ハーブをスタートした。

「室内農業は、気候に左右されることなく生産ができて、経営も安定させやすい。光や風、温度、湿度、土をコントロールできるので、よりよい栽培法を追求し続けられるのも大きな魅力ですね」

香りの高さ、凝縮された味わい、みずみずしい食感のマイクロハーブは、都心の人



上/ヒマワリの種はまいて、5日くらいで発芽する。右・上/カイワレ(右)とレッドケール(左)。「種や土は有機物だからムラもあります。同じ条件下で育てても、違いがあるのがおもしろい。右/卓上の刈り取り機で収穫を行う。トレーごと持ち運びできるので作業もラク。



上/3か月にわたる試行錯誤の末、ようやくたどり着いた独自配合の培養土。空気をよく含みふわふわとした感触だ。右/出荷日から逆算をして、1週間に500枚のトレーに種まきをする。

気レストランのシェフたちからもひいきにされている。

「シェフからは常にフィードバックをもらい、それを栽培に反映させています。マイクロハーブは売って終わりではなく、コミュニケーションが重要な作物なんです」

シェフからリクエストを受けて、当初9種類だった品種を15種類まで増やした。現在は村田さんのほかに、近隣の主婦など6人体制のスタッフで、種まきから収穫にいたる栽培を行っている。

「はじめて農業をする人がほとんどなので、みんなとてもたのしんでいます。僕は子どものころからこだわりが強いのに人に指示するのが苦手。この方法はオペレーションが決まっているので、特別な経験や知識、技術、体力を必要とせず、誰でもできるようになる。みんなとわきあいあいと働けるんです」

労働時間も朝7時から15時、出荷の日は7時から17時と、長時間労働とは無縁だ。今のそんな暮らしに大満足、と村田さん。現在の目標は、追いつかなくなった生産量を増やすこと。栽培ラックを8段から

12段に増やし、土つめ機などの設備も入れる予定だ。

「よく『サステナビリティや業界を変えたいという思いがあるのですか?』と聞かれますが、それは副産物だと思っています。単純に僕がたのしいと思うことをして『これが俺の人生だ』と感じていただければです」と笑う。

「今、興味があるのは、このあたりの廃工場を新たな農地としていくこと。就農支援にもなりますし、古くからのづくりの街として発展してきた大田区の再生にもつながっていくのではと思っています」

村田さんが自分らしさ、たのしさを追求した先に見つけた江戸前ハーブは、ものづくりと農業の未来を変えていくかもしれない。



むらたこうへい ● 1992年兵庫県生まれ。大阪大学外国語学部入学後、留学先のロサンゼルスで飲食業を志す。イタリア料理店の店長を経験後、農業の世界へ。2021年「江戸前ハーブ」を創業。
● <https://goodfeels.thebase.in>



サッカーと久里浜を
こよなく愛する
レストランの3人



ソムリエくん



海



もとき



ひと駅ごとに行きたいまち

京急線 普通電車の旅

72.5分をぐるりと
まわって再出発!

2nd Season / vol.07

けいきゅうく り はま
京急久里浜駅 編

海と山の間新しい風が吹く

三浦半島の東部に位置する久里浜は、170年前にペリー率いる艦隊が上陸した地。昭和以降は、ベッドタウンそして海と山のレジャー地として栄え、今年は横浜F・マリノスの練習拠点がオープン。新しい風が吹き続ける街にパワーをもらおう!

電車もバスも集合。
みんなを見送り、出迎えます。



B ウィング久里浜

ファッション、雑貨、グルメなどがそろう、ランドマーク的ショッピングセンター。2022年の秋に1Fのスイーツゾーンがリニューアルし、洋菓子の老舗「パティスリー ラ・マーレ・ド・チャヤ」などが横須賀に初登場。

☎046-834-8958 ☎横須賀市久里浜 4-4-10
🚶 駅直結 🕒 10:00~20:00、京急ストアは 22:00
まで(土・日・祝日は21:00まで) レストランは 11:00~
21:00 ※一部店舗は営業時間が異なります 🚗 不定休

この街のおもしろポイント 5

- 1 江戸時代に平作川流域の新田開発によって開拓
- 2 駅の西口通りに「久里浜F・マリノス通り」が誕生
- 3 「レストラン」ではF・マリノスの試合がたのしめる日も
- 4 駅メロ「秋桜」はくりはま花の国のコスモスに由来
- 5 車両基地があるため、京急の始発電車も発車する

牛乗り天神像を
なでて原形掛け。



さすさす...

C 久里浜天神社

1660年に創建された、学芸の神・菅原道真公を主祭神とする三浦半島唯一の神社。迎えてくれるのは、全国的にもめずらしい牛乗り天神像。受験日の朝、神職が代理で合格祈願をする当日祈願がある。

☎046-835-3703 ☎横須賀市久里浜 5-19-3
🚶 駅から徒歩約6分 🍵 (初穂料) 合格守 1,000円ほか



冒険ランドではホルタリングも。
高さ3m、横5mの岩にトライ!





この時期は大根や葉物野菜がおすすりめ。ウイング久里浜1Fの京急ストアでも買えるよ！

A 家庭料理とワインのお店 レストラン

久里浜に生まれ育った元サッカー少年の“ソムリエくん”と“海”さんが、2021年7月にオープン。人気メニューは、手打ちの串を備長炭で焼き上げた焼鳥やよこすか三浦野菜のグリルサラダ。ワイン商社出身のソムリエくんが、料理や気分によって一杯を選んでくれる。

☎080-2011-4400 ④横須賀市久里浜 1-4-3 ⑤駅から徒歩約1分 ⑥17:00～23:00 ⑦休日曜日ほか ⑧炭火焼鳥220円、よこすか三浦野菜のグリルサラダ L1,100円、本日のグラスワイン800円～ほか

F JAよこすか葉山本店・くりはま支店 直売所

平日朝の行列の正体は、久里浜・浦賀の農業生産者による直売所。並べられているのは、減農薬かつ土に任せた栽培法で育った、安心して栄養価が高い新鮮な野菜や果物など。大ぶりで色とりどりの野菜にエリアの豊かな自然を感じられる。

☎046-835-0555 ④横須賀市久里浜 1-17-10 ⑤駅から徒歩約8分 ⑥9:00～売り切れ次第終了 ⑦土・日・祝日

ほんのり甘いパンを召し上がれ♪



E パン屋 ザクロ

フランスパンの名店で修業した森田克日さんが焼くパンは、皮が薄くて中はしっとりもちもち。本場仕様の味わいを求めて、遠方から来るファンもいる。昨年には「最高に美味しいクロワッサンが完成!」とのこと。

☎046-854-5885 ④横須賀市ハイランド 1-5-2 ⑤駅から京急バスで「入口商店会前」下車徒歩約3分 ⑥9:00～19:00 ⑦休火・水曜日 ⑧スモークチキンとドライトマトのサンド 597円、クロワッサン 258円ほか



京急久里浜駅 警備員 末沙稀さん

花、海、スイーツ、そしてサッカーのある街へ

週末は、くりはま花の国や千葉県金谷港行きフェリー乗り場に向かう人でにぎやかに。F-Marinos Sports Parkのオープンでさらなるたのしみが生まれそうです。バレンタインやホワイトデーには、スイーツが充実したウイング久里浜にぜひ！



歩き疲れた足は、ハーブを使った無料足湯でいやす。



D くりはま花の国

四季折々の花のほか、ハーブ園、アスレチック、BBQなどの施設があり、一日中たのしめる。自然の地形を生かしたアップダウンのある園内は歩くだけでいい運動に。森林浴や東京湾の眺めも味わって。

☎046-833-8282 ④横須賀市神明町 1 ⑤駅から徒歩約16分 ⑥24時間 ⑦無休※園内施設は営業時間、休業日あり ⑧入園料無料、ボウリング料金 500円(30分、シューズレンタル料別途 300円)ほか



京急電鉄

東海道品川宿スタンプラリー

「歴史(東海道品川宿)とアート(天王洲)に会いに行こう!」がテーマ。オリジナルエコバッグを購入してスタンプラリーに参加して、あなただけのエコバッグをつくろう。スタンプを7種類集めると、オリジナルグッズが当たる抽選にチャレンジできます。お洒落なスポットや魅力ある商店街がある東海道品川宿沿いやアートな天王洲エリアをめぐりながら新たな魅力を発見してください。ダイヤ改正で利便性が向上した青物横丁駅には「アオヨコ壁画アート」を設置。オリジナルエコバッグを購入するともらえるシールを貼って、みんなでアートをつくりましょう!

- 実施期間/3月5日(日)まで
- 詳細/<https://www.keikyu.co.jp/cp/shinagawasyuku2023>
- お問い合わせ/03-5789-8686 または 045-225-9696(京急ご案内センター)



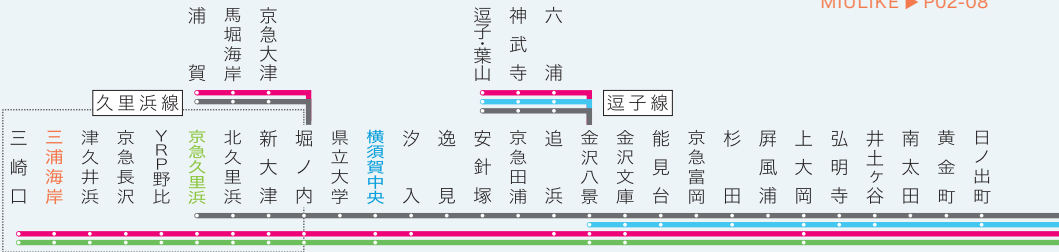
京急ロイヤルフーズ(えきめんや)ほか

「駅そばシールラリー」駅そば5社 夢のコラボ企画の開催が決定!

京急線「えきめんや」・JR線「いるり庵さくら」・小田急線「箱根そば」・東急線「しずそば」・京王線「高幡そば」「万葉そば」「たまの里」の5社の駅そばをめぐり、レアなノベルティや賞品をGETしよう! 参加方法は、①各路線店舗にて対象メニューを食べる ②シールを受け取る ③台紙に貼る。5社のシールを集めた方に先着で、各路線店舗全店で使用できるクーポン付き付箋をプレゼントします。さらに、ダブルチャンスでレアな賞品がもらえるWEB抽選に参加できます。駅そば好き、鉄道好きの皆さん、奮ってご参加ください!

- 開催期間/2月22日(水)~3月31日(金)
- お問い合わせ/03-3768-9078

MIULIKE ▶ P02-08



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは
京急ご案内センター (受付時間)9:00~17:00 年末年始は休業
※営業時間に変更となる場合がございます。
03-5789-8686 / 045-225-9696
京急ホームページ www.keikyu.co.jp

なぎさ637号 MIULIKE Vol.20 2023年2月1日発行
発行/京浜急行電鉄株式会社
〒220-8625 横浜市西区高島1丁目2番8号
☎ 03-5789-8686 / 045-225-9696
編集/株式会社京急アドエンタープライズ 印刷/山陽印刷株式会社

京急沿線でお出っか



この店、あのひと

23

横須賀中央駅

“食”体験のテーマパークへ！

いちごよこすかポートマーケット

「リニューアルのテーマは、フードエクスペリエンス。食にまつわる体験を通して、おいしさやたのしさ、学びとの出会いの場にすることを目指しています」

2022年10月、「いちごよこすかポートマーケット」がリニューアルオープンした。明治時代、浦賀ドックで外国人と働いた船大工が日本の洋食化を見



上/運営会社であるフードエクスペリエンス三浦半島のスタッフ。IT、農業、飲食店などさまざまな経験を持ったスタッフ5人が運営している。下/マグロなどの冷凍倉庫をリノベーションした館内。ダクトを見せることで、普段は入れない非日常な空間を演出。米海軍横須賀基地のネイビーがビールを飲む姿に異国情緒もたっぷり。

越して始めた肉屋さん「横須賀松坂屋」のクラフトソーセージや、「横須賀の豊穰な土地と四季を感じてもらいたい」という思いから地元の旬の果物や野菜を使った「YOKOSUKA GELATO FACTORY」のジェラートなど、面積が2倍に広がった売り場には三浦半島のグルメ店を中心とした16店舗が並び、港に面した開

放感のあるテーブルやテラスでそれらを味わうことができる。

「今後は、生産者と一緒に収穫した野菜を使って、併設のキッチンスタジオで料理をするというワークショップなども実施予定です。観光客だけでなく、地元の人にもよろこんでもらえる場所にしていきたいですね」

目印は、船の旗のマーク。そこには生産者、出店者、地元の人、観光客が一つになって三浦半島の未来に向かって帆を進めたい、という思いが込められている。館内の商品に宿る「物語」が来館者の好奇心や共感を刺激する、新しい体験スタイルのマーケット。テーマパークの気分です訪れてみては。



☎ 046-823-1015 📍 横須賀市新港町6 🚶 横須賀中央駅から徒歩約11分 🕒 10:00~20:00 (店舗により異なります) 🗓 不定休 🌐 <https://yokosukaport-market.com>

